





JCHO松浦中央病院の紹介



我ら全国ネットの JCHO は
 地域住民、行政、関係機関と連携し地域医療の改革を進め、
 安心して暮らせる地域づくりに貢献します。



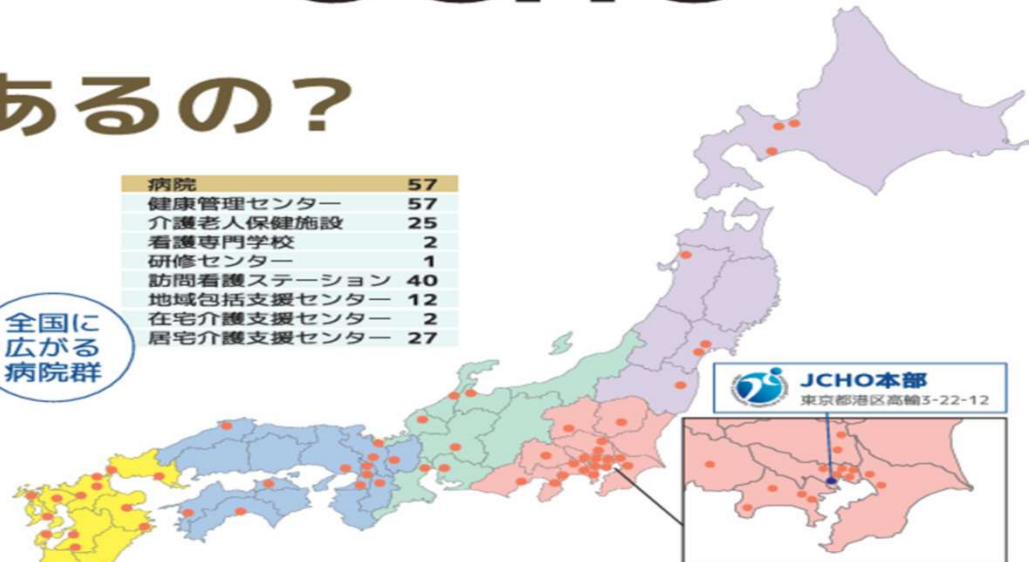
JCHO病院ってどこにあるの？

全国に 57 の病院があり、
 介護老人保健施設や訪問看護ステーション
 などもあります。



病院	57
健康管理センター	57
介護老人保健施設	25
看護専門学校	2
研修センター	1
訪問看護ステーション	40
地域包括支援センター	12
在宅介護支援センター	2
居宅介護支援センター	27

全国に
 広がる
 病院群



九州・山口地区	
病院	14 病院
介護老人保健施設	6 施設
訪問看護ステーション	9 施設
地域包括支援センター	1 施設
居宅介護支援センター	7 施設



JCHO九州地区には、様々な医療機能を持つ14病院があります

山口県

- ① 下関医療センター
- ② 徳山中央病院

福岡県

- ③ 九州病院
- ④ 久留米総合病院
- ⑤ 福岡ゆたか中央病院

佐賀県

- ⑥ 佐賀中部病院

長崎県

- ⑦ 松浦中央病院
- ⑧ 諫早総合病院

熊本県

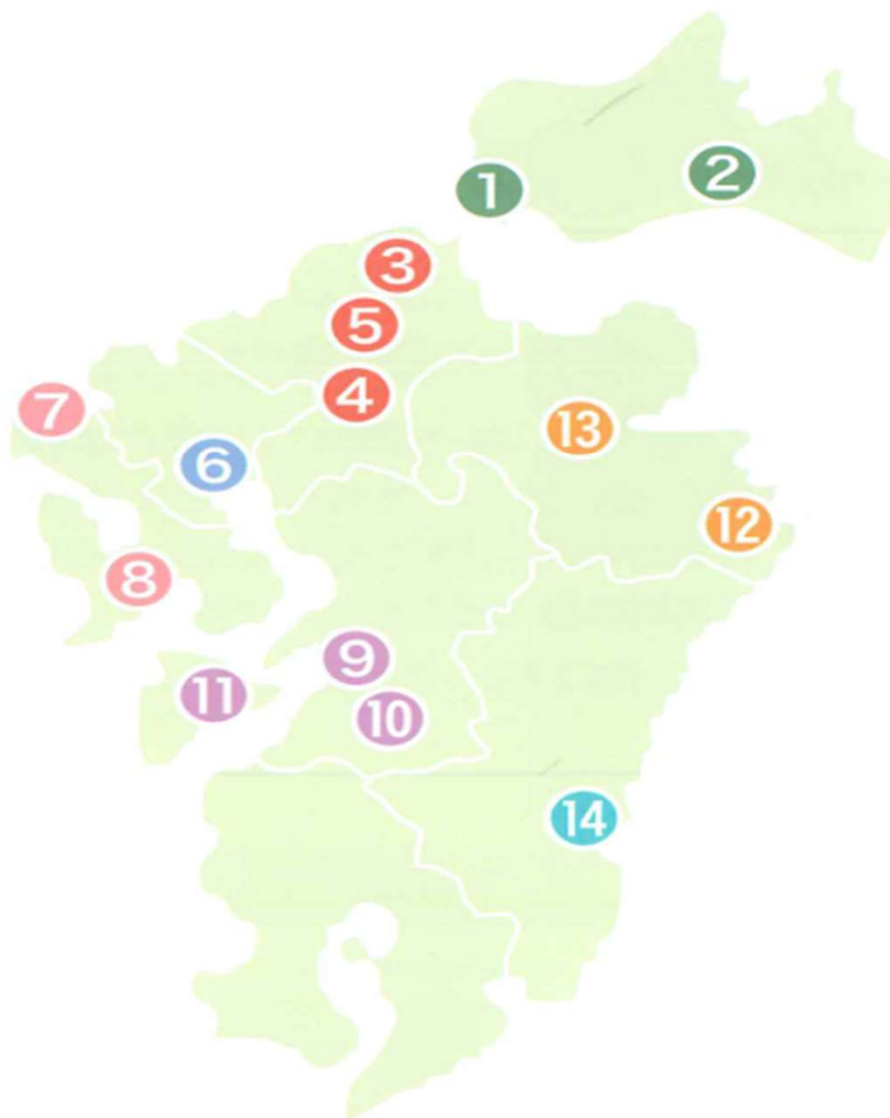
- ⑨ 熊本総合病院
- ⑩ 人吉医療センター
- ⑪ 天草中央総合病院

大分県

- ⑫ 南海医療センター
- ⑬ 湯布院病院

宮崎県

- ⑭ 宮崎江南病院



JCHO松浦中央病院がある
長崎県松浦市ってどんなところ？



長崎県松浦市



長崎県松浦市



JCHO松浦中央病院って
どんなところで、どんな役割を持っている？



JCHO松浦中央病院の概要

- 川南造船所の附属病院として設立
- 昭和21年 社会保険浦之崎病院（101床）開設（国が買収し、経営を委託）
- 昭和33年 全国社会保険協会が経営を受託、172床結核医療をすすめる
- 昭和41～49年 管理棟・病棟を建設 結核から高齢者医療と予防医療へ転換
- 平成26年 独立行政法人地域医療機能推進機構 伊万里松浦病院
- 平成27年 松浦市立中央診療所内に訪問看護ステーション開設
- 令和2年11月 JCHO松浦中央病院と名称変更して長崎県松浦市へ新築移転
- 令和6年11月 病床において67床から85床へ増床許可

標榜科：12科（内科・外科・整形外科・皮膚科・眼科・耳鼻咽喉科・放射線科・
呼吸器科・消化器外科・こう門科・循環器科・リハビリテーション科）

許可病床数：85床

一般病棟（A病棟）47床 地域包括ケア病棟（B病棟）38床

職員数：153名（2025年4月1日現在）

内 看護職員88名（看護師76名、介護福祉士4名、療養介助員5名）

医師6名・リハ職員 11名（PT 5名、OT 5名、ST1名）

薬剤師2名・MSW1名など

長崎県松浦市の中核病院として機能している



安心の地域医療を支えるJCHO

理念：我ら全国ネットのJCHOは地域の住民、行政、
関係機関と連携し地域医療の改革を進め
安心して暮らせる地域づくりに貢献します



理念とは、志(こころざし)です。私たちは、何の(誰の)ために、
何をしようとしているのか、ということです。
病院はどういう医療を担おうとしているのか？

JCHO松浦中央病院の理念

1. JCHOの方針に基づいた地域医療への貢献
2. 良質かつ適切な医療
3. 健診事業の充実



pixta.jp - 3929415



看護部の理念

「地域の皆様から信頼される、心のこもった、
質の高い看護を提供いたします」



【運営方針】

1. 安全、安楽に努め、責任あるサービスを提供します。
2. 思いやりの気持ちで、やさしい言葉、やさしい笑顔で対応いたします。
3. 専門職として常に知識・技術の習得に努め、看護サービスに反映させます。
4. 地域の保健医療福祉との連携を強化・推進します。

病院の構造

**A病棟：一般病棟
急性期
47床**

**B病棟：
地域包括ケア病棟
38床**

2病棟：85床

★一般病棟 47床
★地域包括ケア病棟 38床

外来

人工透析室

手術室

訪問看護ステーション

健診センター

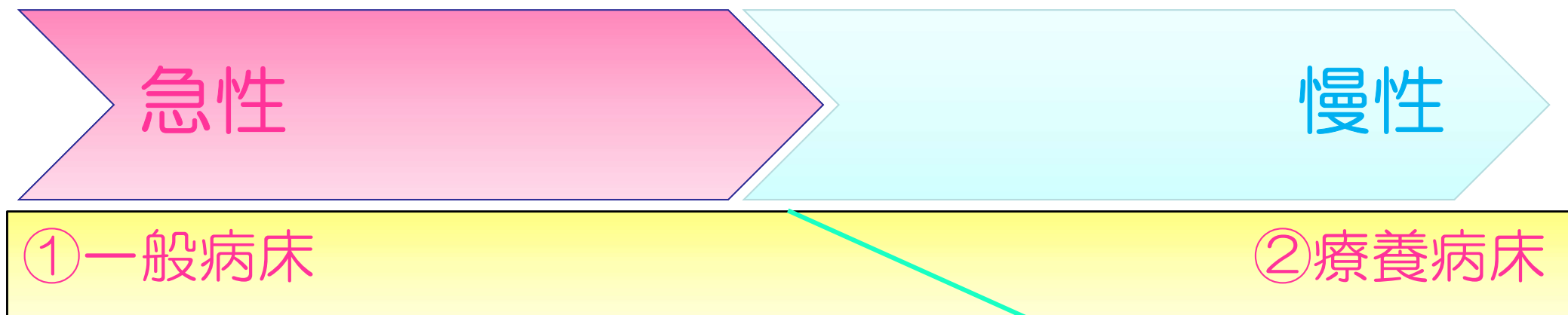
地域連携室

病院の定義は？ 病院の機能区分って？

患者の容態に
合わせて
病棟が決められています

病院とは、

医療機関の中で20床以上の入院施設を有するもの
病院の機能区分には、診療科目以外に病床区分があります。
医療法①一般病床②療養病床③精神病床④結核病床⑤感染病床



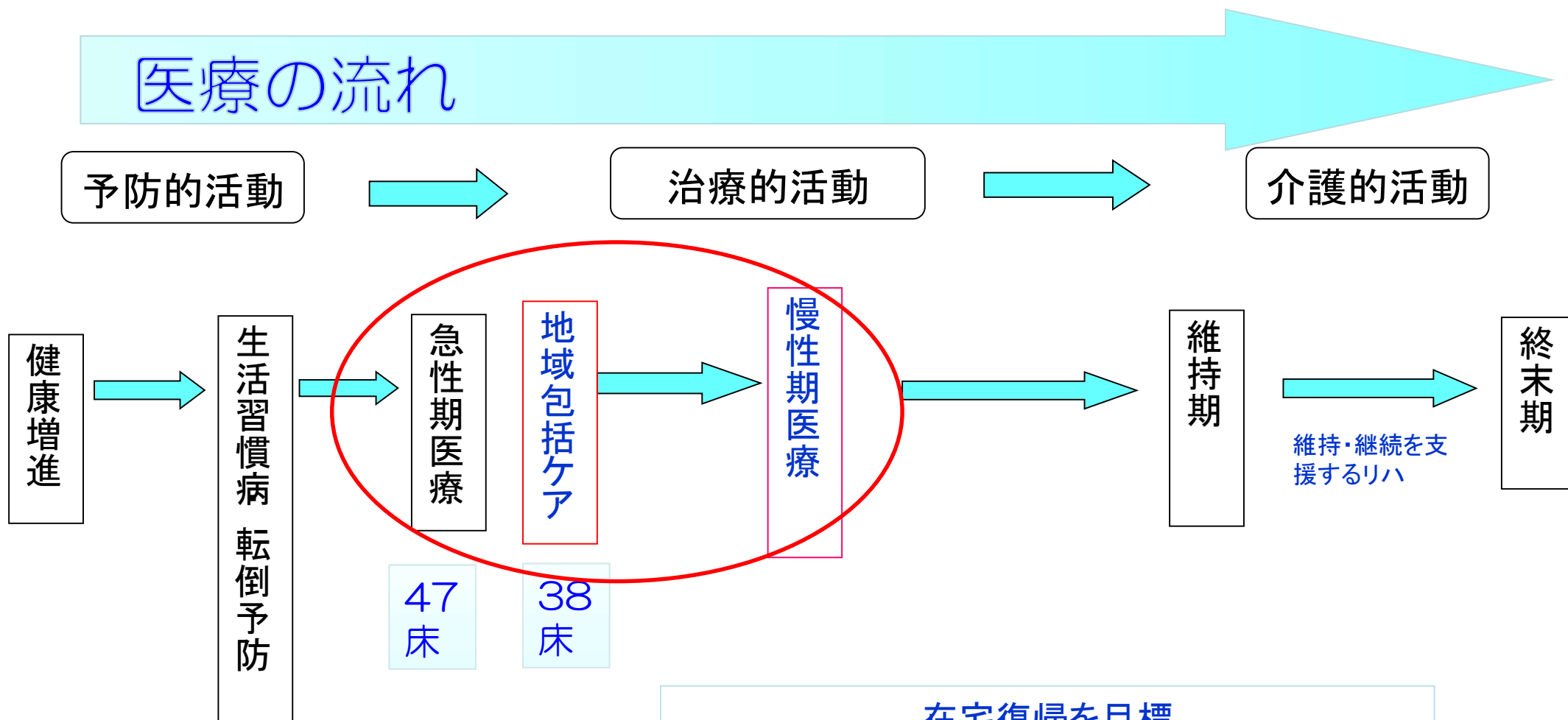
一般病棟

地域包括ケア病棟

回復期
リハ病棟

療養病棟

医療の流れ



在宅復帰を目標

疾患、リスク管理に留意しつつ、入院時から退院に向けて、ADL(日常生活動作)の改善と向上をめざしリハビリテーションを行うとともに病棟で、看護師による日常生活の援助を中心とした能動的で多彩な訓練を集中的に提供します。

JCHO松浦中央病院には、
どんな職種の人たちが働いているのでしょうか？



理学療法士

医師

看護師

看護補助者

作業療法士

介護福祉士



医局

看護部

リハビリ
テーション
科

ソーシャル
ワーカー



地域連携室



臨床検査技師

検査科

調理師

患者さん

栄養士

放射線科

栄養科

放射線技師



薬剤科

事務室



薬剤師

医療事務

診療情報管理士

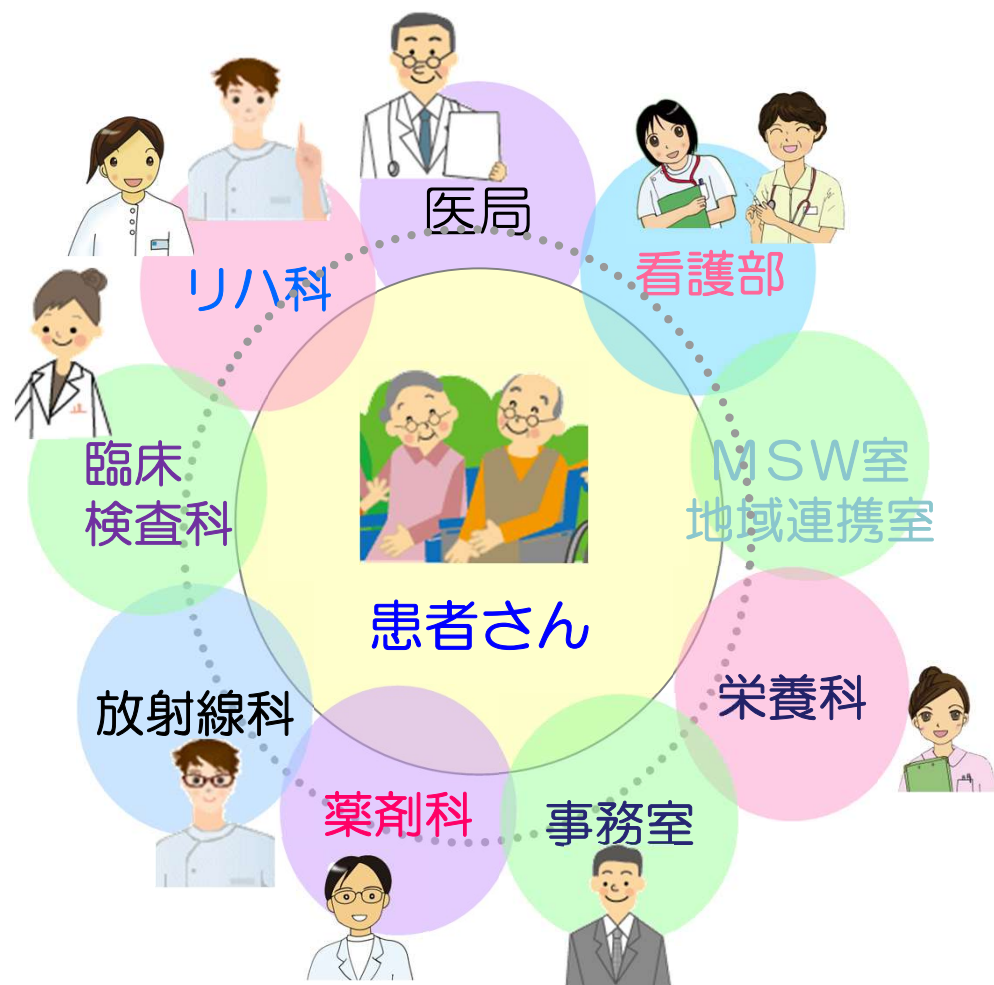
多くの専門職
によって、
支えられています

会計

経理

総務企画

チーム医療とは？



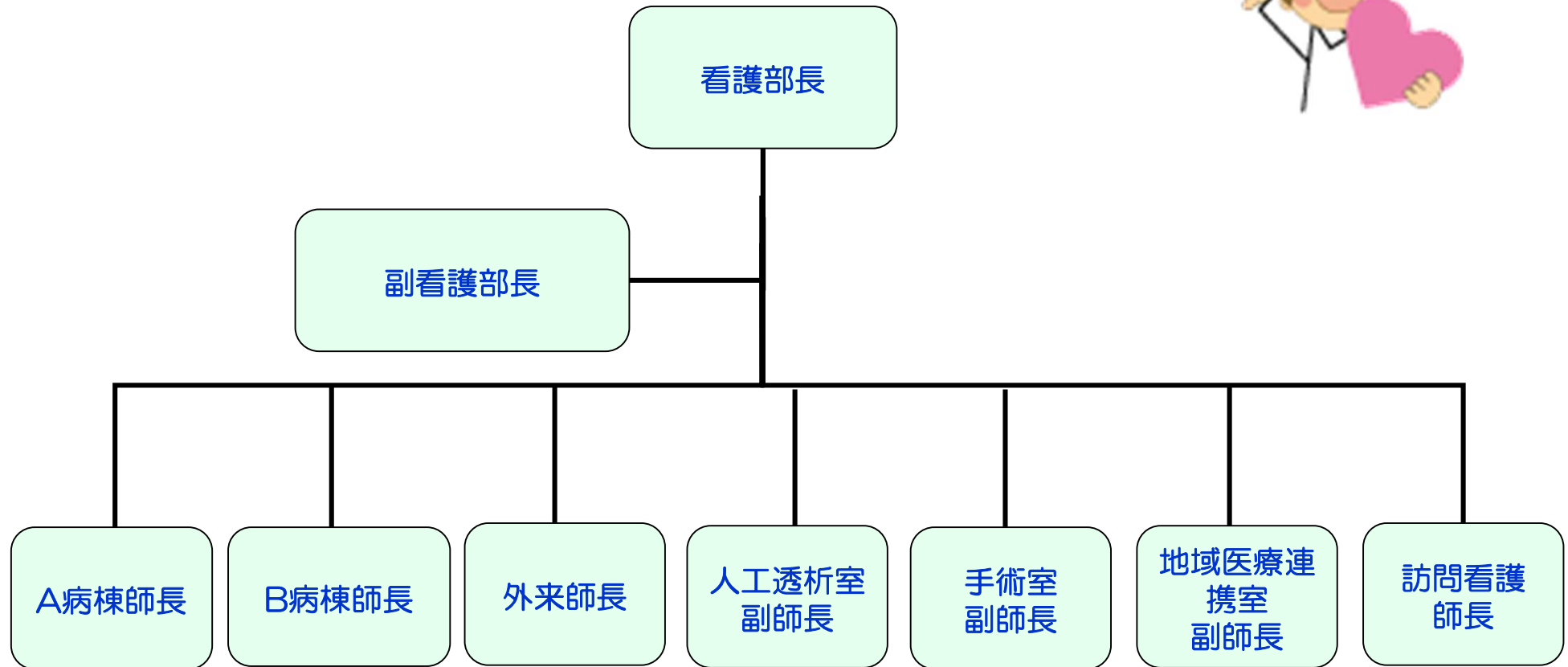
チーム医療とは、一人の患者に対して、各分野の専門家が連携しながら治療を行うことです。

それぞれの専門家が求められるのは、他分野における専門職の仕事内容をも理解し、幅広い知識と教養を身につけること。そして同時に自らが志す専門分野の知識を向上させ、技術を発揮することです。

JCHO松浦中央病院で
提供されている看護はどんなもの？



看護部の組織図



看護部の理念

「地域の皆様から信頼される、心のこもった、
質の高い看護を提供いたします」



【運営方針】

1. 安全、安楽に努め、責任あるサービスを提供します。
2. 思いやりの気持ちで、やさしい言葉、やさしい笑顔で対応いたします。
3. 専門職として常に知識・技術の習得に努め、看護サービスに反映させます。
4. 地域の保健医療福祉との連携を強化・推進します。

看護部・医療安全管理室

松浦中央病院は、急性期病床と地域包括ケア病床があり訪問看護ステーション、健診センターを併設しています。急性期医療の提供、生活の場への復帰支援、在宅療養生活の支援、予防医療など、地域医療・地域包括ケアを支えていく役割を担っています。

看護部ではJCHOキャリアラダーに沿って看護師教育を実施し、JCHOの看護理念である「地域住民の幸福な生活を支える看護」を提供できる看護師の育成に努めています。また、特定行為研修看護師など専門知識・技術を持つ看護師の育成にも取り組んでいます。そして、それぞれのワークライフバランスを支援し、「おたがいさま」の職場風土を醸成し、長く働き続けられる環境を整えています。

これからも、その人らしさを支え、寄り添う看護を提供できることを目指し、「ここにきてよかった」と思っていたただけるように努力していきたいと考えています。

看護部長 平山 香織



A病棟（一般病棟）

A病棟は47床の一般病棟で、内科、外科、整形外科を中心とした混合病棟になります。緊急搬送受け入れ、緊急入院や緊急処置、手術など対応し早期回復を支援しています。若いスタッフとベテランスタッフが互いにサポートしながら元気に明るく、患者に寄り添う看護の実践に努めています。



B病棟（地域包括ケア病棟）

B病棟は、病床数38床の地域包括ケア病棟になります。

急性期治療がほぼ終了した患者さんで、在宅や介護施設への退院に向けて必要な医療や支援を提供する病棟です。院内からの転棟のほか、急性期病院からの術後のリハビリり目的での転院も受け入れています。ご自宅等で療養中の患者様で、一時的に入院が必要となった方にもご利用いただける病棟です。

地域連携室窓口へお気軽にご相談ください。



外来

- 松浦市で公的医療機関として、救急から在宅までの地域医療の要となるよう努力をしています。救急対応や病気についてのお問い合わせも行っています。一般診療は、待ち時間短縮を心掛け、取り組んでいます。外来看護師は診療や検査等の治療を不安なく、スムーズに受けられるよう患者様に寄り添って情報を集め、わかりやすい説明や指導を行っています。
- 病気のことや在宅生活の不安や問題を少しでも解決できるよう、一緒に考えていきますので、外来看護師へお声掛けをお願いします。



人工透析室

- 血液透析とは血液中に溜まった水や老廃物を取り除き、電解質バランスを整え、きれいになった血液を再び体内に戻す腎代替療法をいいます。透析に要する時間は1日4～5時間、週3日が基本となります。
全国の透析患者数は33万人を超えており、70～74歳の年代が最も多く、透析されている方の平均年齢が68.5歳と高齢化している状況です。当院の透析ベッドは15床（個室1床）で稼働しています。
患者さん一人一人の状態に合わせた体重管理や栄養指導、フットケアなど、透析時間を有効活用しQOL（生活の質）向上に努めています。また、透析患者さんの送迎や夜間透析も行っており、住み慣れた地域で無理のない日常生活ができるよう、できる限り患者さんのニーズに合わせた対応を考えてまいります。



手術室

- 当院の手術室では、腹腔鏡手術（胆嚢摘出術・単径ヘルニア修復術）、上下肢の骨折観血的手術、人工大腿骨頭挿入術などの手術を行っています。手術準備から終了まで、患者さんが安心安全に手術を受けられるよう取り組み、患者さんや他部署にも協力を得ながら手術看護を行っています。
中央材料室では、手術や各部署で取り扱うガーゼ等の消耗品の払い出しや、使用器材を再利用できるように洗浄・滅菌を行い、日々の業務が円滑に行われるよう対応しています。



訪問看護ステーション

当訪問看護ステーションは、看護師4名・リハビリスタッフ1.5名体制をとっています。

サービス提供地域は松浦市、伊万里市（その他の地域もご相談に応じます）で、医師の指示による医療処置・健康状態の確認・リハビリテーション・清潔の援助・生活、介護の相談などを行います。病院との連携を密にしており、緊急時は訪問看護師の緊急訪問や主治医への早急な連絡等の対応も可能となります。看護とリハビリで協働し、専門性を生かした安心安全な療養生活のお手伝いをいたします。



地域医療連携室

- 地域医療連携室では、看護師3名・MSW1名が在籍しています。入院前から患者様、家族に寄り添い、安心して住み慣れた地域で生活できるように医師、看護師、多職種と連携しています。入院中に経過を見ながら介護やサービスなど必要な方には介護保険の申請や区分変更などを行い、患者様・家族の希望に添えるようなサービス提供ができるようにケアマネジャーや行政担当者とカンファレンスを行っています。在宅での生活を見据えた施設や社会資源などの退院調整を行っています。
- 外来では患者様や家族から在宅で介護など困っていることの相談や介護保険などの制度の説明など患者サポート支援室で行っています。



健康管理センター

- 健康管理センターでは、医師・保健師・看護師・事務スタッフが連携し、企業や地域の人々の疾病の予防や早期発見、健康の保持増進に努めております。
- 受診者に寄り添ったサポートを心がけ、地域の人々や働く人たちが安心して健やかに毎日を過ごせるよう、地域に根差した健康づくりの拠点として信頼せれるセンターを目指しています。





看護を提供するために工夫していること

看護体制

看護基準

看護を提供する方法

勤務時間
割り当て表

看護提供方式

看護手順

受持ち
看護師制

業務計画

安全で適切な看護提供できるように、必要な看護職員の人数が毎日配置

誰が、行っても同じ看護を提供できる＝質の保証

月・週・毎日
の予定表



JCHO松浦中央病院が
大切にしている看護とは、

生活者として、人を捉えて支える。

その人にしか、生きることのできない

固有の人生を、専門的に支えること。

その人の持っている力を十分に引き出すこと

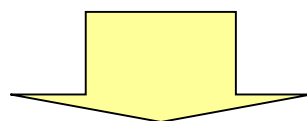


看護・介護の役割

健康の支援
生活の支援



その人らしい
人生の支援



「自分らしくありたい、あり続けたい」と
いう思いを支えること

「その人らしさ」の基本となるもの

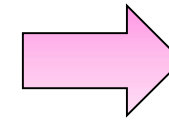
『人』であること

人間としての尊厳を保つ

『その』人であること

個人としての尊厳を保つ

尊厳を守るケア



- 基本的ケアの充実
- 抑制の禁止
- プライバシーの確保
- 健康の3要素の充実
- 生活の場としての病院・施設の確立



新人の卒後教育はどのように
行われているか？



JCHOのミッション・看護の理念 に基づく統合的な目標

レベルV

・地域関連施設との連携を図り、ケアを継続できる。
・患者および家族の地域における生活上のニーズを把握し、医療者のニーズと統合したケアを提供する実践モデルとして行動できる。

レベルIV

・患者および家族の地域における生活上のニーズを把握し、医療者のニーズと統合したケアを提供するためにリーダーシップが発揮できる。

レベルIII

・地域医療および地域包括ケアのチームの一員として、患者および家族、地域の人々の生活上のニーズに応えるために、積極的に問題解決に参画できる。

レベルII

・地域における自施設の機能を理解できる。
・地域医療および地域包括ケアのチームの一員として看護職に求められる役割を考え行動につなげることができる。

レベルI

・指導の下で安全な看護ができる。
・組織の一員であることを自覚し、施設を利用する全ての人が、協働する全ての仲間と丁寧な対応ができる。

専門的スキル

チーム医療や人間関係を構築・維持するスキル

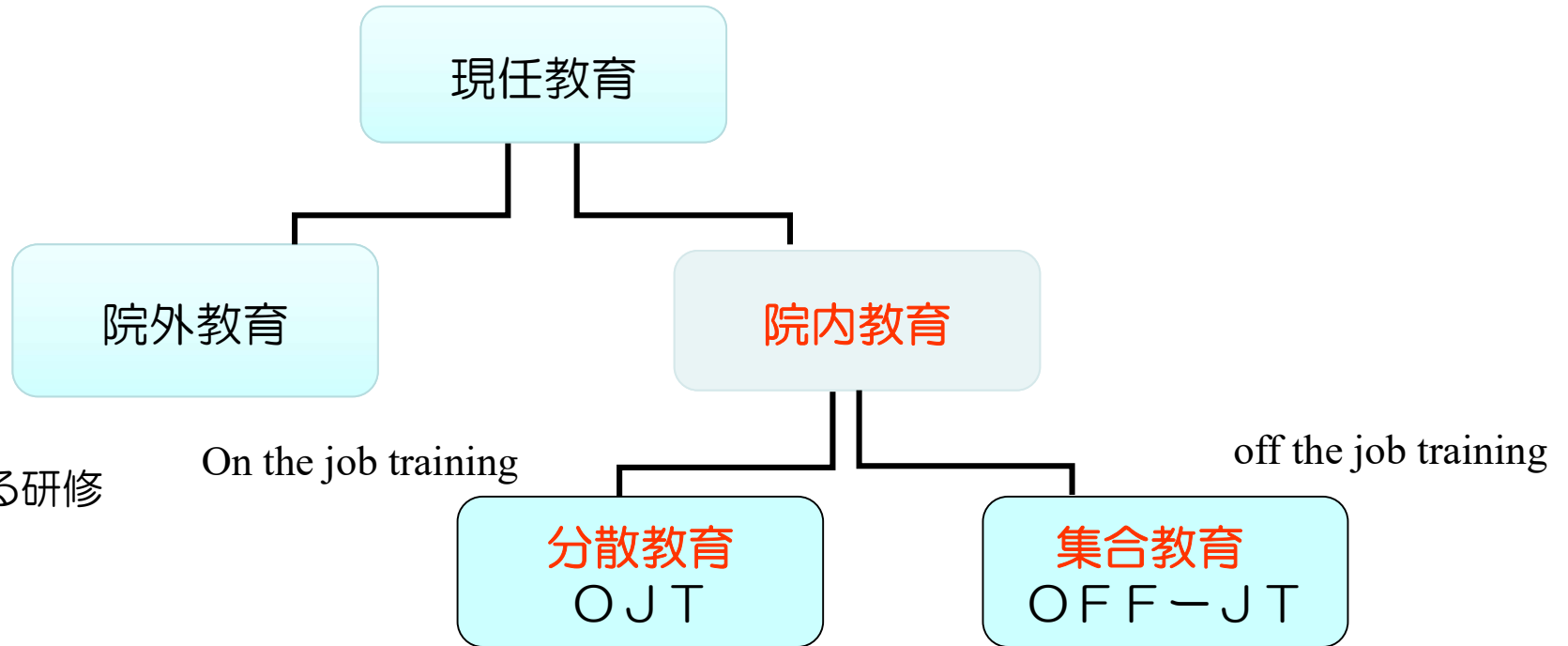
知識や情報を体系化するスキル

個々のキャリアを大切に育てる

- 臨床実践家の道
- 看護管理者の道
- 教育者の道



看護師の継続教育



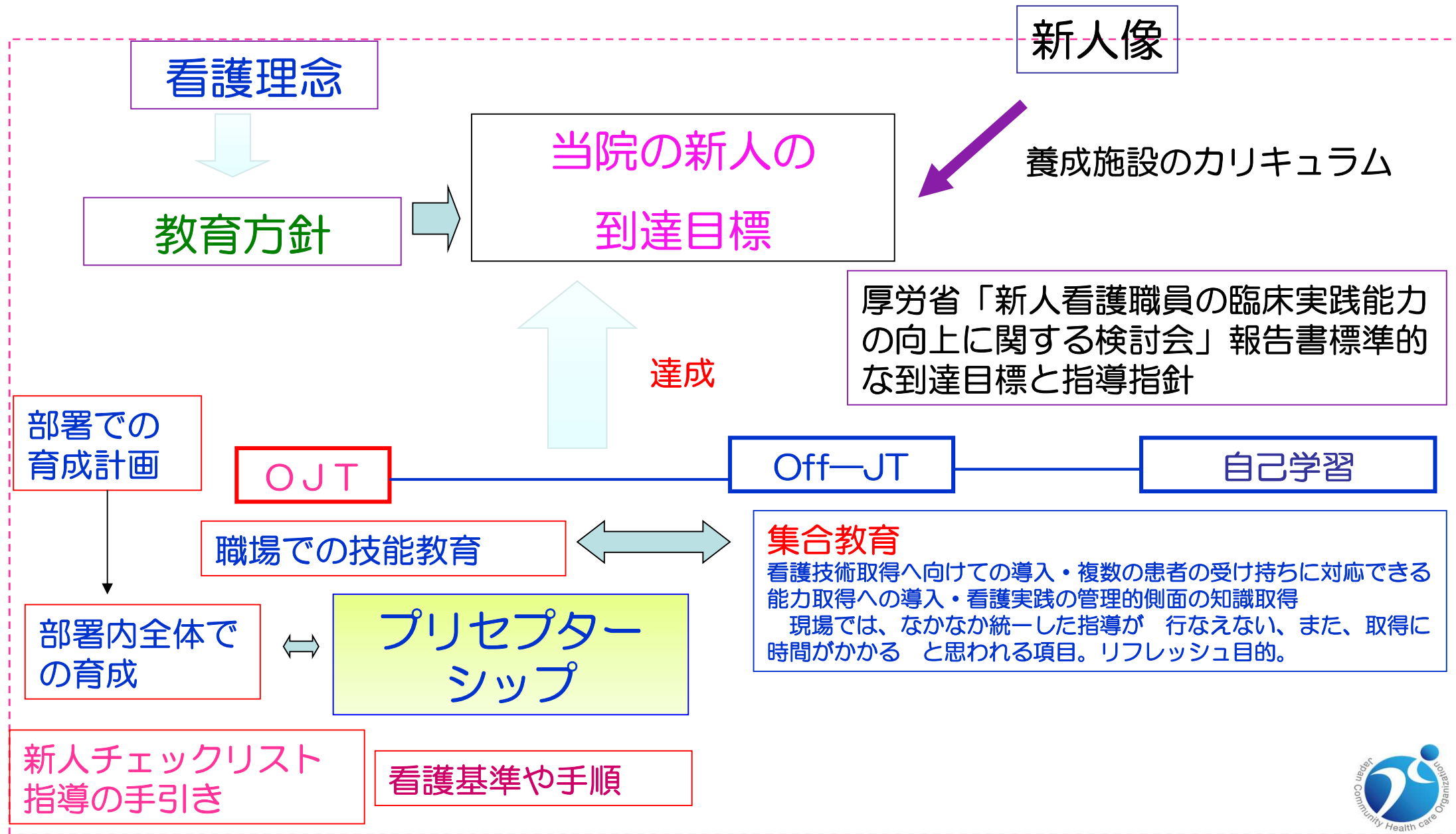
看護協会における研修
学会への参加
各種研修

上司や先輩が部下や後輩の職務に必要な能力の向上・改善を目的として、仕事を通じて行なう、計画的・継続的かつ組織的な教育活動

一定期間・一定時間現場から離れて集合教育する方法



新人教育プログラム



OJTとは

- ・ 日常業務の円滑な遂行のために職場で仕事を行いながら、指導・育成していくこと

2つの側面

- * 仕事に必要な知識・技術・態度などを身につけさせる能力開発
- * 1人の人間として自立・巣立ちをさせる人間成長への援助



OFF—JT

全員



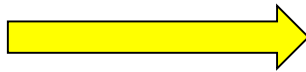
指導

一人、ひとりに
合わせて

こちらを
重視

基本
から

個別



指導



スタート

【長期化・個別化】

OJT



プリセプターシップとは？

- 新人看護師が決まった先輩看護師に従って、
マンツーマンで指導を受ける教育方法
- プリセプターシップでのマンツーマンは
「一緒に仕事をする」事に意味がある
- プリセプターとの関わりを通して、仕事人としての
態度や仕事への取り組み方、ライフスタイルと仕事
との調整の仕方を学んでいく

- * 新人ナースと先輩ナースによる1対1の指導体制
- * 出来るだけ同じ勤務につく
- * 指導・助言・相談
- * リアリティショック予防



JCHO松浦中央病院看護部の教育体制

教育目的

専門職業人として看護の専門性を深め、地域医療に貢献できる看護師を育成する。

教育目標

1. 病院の目標を理解し行動できる。
2. 看護師としての専門知識・技術・態度の習得に努める。
3. 倫理観を養い、人間としての成熟を目指す。
4. 看護の専門職として資質の向上を図るために自己研鑽できる。



教育体系図（クリニカルラダー）

認定看護師研修
糖尿病看護研修
認知症看護研修
退院調整看護研修 等

看護管理研修
・看護部長、副看護部長研修
・看護師長、副看護師長研修
・看護協会における研修 等

6年目以上：レベルV

- ・実践モデルとして行動できる
- ・他職種、地域関連施設との連携役を担う

5～7年目：レベルIV

- ・リーダーシップの発揮
- ・自己のキャリア形成像を描く

4～5年目：レベルIII

- ・状況に応じたケアを安全・確実に実施する。
- ・組織の中の自己の立ち位置を確認する。

2～3年目：レベルII

- ・日常のケアを安全・確実に実施する
- ・フィジカルアセスメントに基づく実践

1年目：レベルI

- ・指導の下で安全な看護ができる
- ・組織の一員とであることへの理解

主体的に学習し、質の高い看護を実践できる看護師を育成する

エキスパート

一人前

新人

看護の専門性を目指して

- これからの看護は看護独自の活動だけでは不十分な時代を迎えました。多職種協働の中でいかに看護の役割を明確にし、実践力を高めていくかが課題です。
- 当院でも実践、指導、教育を目的に認定看護師の資格取得に向けて積極的に取り組んでいます。
- 看護師としてのキャリア開発に向けて個人の希望に添った対応をしています。
- 当院は特定行為指定研修機関です。

キャリア アップ支援

マネージメント

看護管理者サード修了者	2名
看護管理者セカンド修了者	3名
看護管理者ファースト修了者	13名

エキスパート

緩和ケア認定看護師	1名
感染管理認定看護師	1名
特定行為研修修了者看護師	5名

JCHO松浦中央病院で活躍する有資格者

糖尿病療養指導士

消化器内視鏡技師

BLS・ACLS

呼吸療法認定士

退院調整看護師

DMAT（災害派遣医療チーム）

摂食嚥下
コーディネーター

緩和ケア認定看護師

感染管理認定看護師

特定行為研修終了者
看護師

災害支援看護師

JHAT（日本災害時透析医療協働支援チーム）

特定行為研修終了者看護師の紹介

- 当院の特定行為修了看護師は、臨床推論をもとに診る医学的視点と患者さんを全人的に捉えた看護的視点を組み合わせた実践を行うことで、質の高い安全な医療・看護の提供や、チーム医療のさらなる推進、医師の負担軽減を目指して活動しています。
- 現在、5名の特定行為研修修了者が在籍し、医師並びにコメディカルと連携しながらチーム医療のキーパーソンとして活動しています。特定行為の主な内容としては、透析管理関連、壊死組織の除去、陰圧閉鎖療法、中心静脈カテーテル関連・栄養に係るカテーテル管理（末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理）関連・栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連などを中心に行なっています。



地域活動



看護実習・職場体験受け入れ



先輩から♡

- 患者さんと接する時間が長く、患者さんが回復していく過程と一緒に過ごせる魅力ある職場です。

是非!! 一緒に、働きませんか？

